

# いとう

# 衆議院議員

のぶ ひさ  
**信久**



# 改革・共創 泉州の未来

**日本維新の会**

本号では、いとう信久さんの  
目指す政策などをお伝えします。

## 「日本維新の会 選挙対策副委員長」・ 「国会議員団 政務調査会副会長」に就任

ガソリン暫定税率廃止、物価高対策、制度設計中の高校授業料無償化や給食無償化など国民生活に直結する課題はますます山積していますが、7月20日に行わ



れた参議院議員選挙以降も、既に2ヶ月以上国会は開かれていません。自民・公明両党が過半数の議席を維持できず衆議院に続き参議院でも少数与党となった今、他党の理解と協力がなければ国会がうまく機能しない状態となっており、私共日本維新の会もその存在意義が高くなってきたと言えるでしょう。この度、日本維新の会 選挙対策副委員長、国会議員団 政務調査会副会長を拝命することとなりました。引き続き、皆さんの声を国政にしっかりと届けて参る所存です。

プロフィール

## 衆議院議員 **いとう信久**



1964年生まれ。神戸大学医学部医学科卒業、大阪公立大学大学院医学研究科修了、ウイルス学医学博士。医療法人信喜会理事長 / 医療法人真愛会理事 / 一般社団法人泉佐野泉南医師会会員 / 貝塚ライオンズクラブ会員 / 泉佐野商工会議所会員 / 岬ラグビースポーツ少年団コーチ。衆議院議員(4期)。厚生労働委員会委員(現)・政治倫理審査会委員(現)。消費者問題に関する特別委員会理事、財務金融委員会理事、原子力問題調査特別委員会理事、科学技術・イノベーション推進特別委員会理事、決算行政監視委員会理事、文部科学委員会理事。日本維新の会 選挙対策副委員長(現)、政務調査会副会長(現)、厚生労働部会長(現)。国会議員団副幹事長、国会対策副委員長、国際局長、財務金融部会長。

いとう通信 第25号

お問合せ・お申込みは、こちらでもお気軽に！

発行元 **いとう信久事務所**

〒598-0055 大阪府泉佐野市若宮町 7-13 田端ビル 4F  
TEL : 072-463-8777 FAX : 072-463-8776



www.n-ito.jp



facebook.com/nobuhisai



@nobuhisaito11



nobuhisaito

伊東だからできる、維新だからできる。

## 秋の臨時国会に向けて

### 日本維新の会福島県総支部 代表に就任

日本維新の会福島県総支部は10月2日に福島市で役員会を開き、伊東信久衆院議員（大阪19区）を代表に選出しました。伊東はこれまでも東北ブロック長として宮城県、秋田県の代表を兼任してきましたが、今回福島県が加わり3県を預かることになりました。役員会終了後の記者会見において、次期衆院選で県内各小選挙区への候補者擁立を目指す方針を示し、維新の理念や政策を大阪に留めることなく全国展開していくためにも東北地方でも地方議員を増やし、党勢を拡大して参ります。



### 毎月22日は維新の会の統一行動Day

全国各地で維新の仲間達が様々な活動を行っています。貝塚市でも毎月22日は一丸となって活動を行います。貝塚市街を区域を分けて歩き回らる中で、市民さんから陳情のご相談をお受けしたり、また道路等、危険が及んでいる箇所への対応を行ったり、市民の皆様が安心安全に日々の生活を送って頂けます様に、国府市が連携をし、早期に対応ができます様に心がけております。お見かけ頂いた際は、お気軽にお声がけを頂き、どんな些細な事でもご相談下さい。



### 阪南市議会議員選挙

9月21日投開票の阪南市議会議員選挙におきまして、大阪維新の会公認の百々まき、杉本てつや、ほんごうしんや各候補が2期目の当選を果たしました。子育て拠点の再構築や交通空白地の解消等の課題が山積する阪南市政において、私たち大阪維新の会は、徹底した行財政改革を進め、市民皆様の負担を軽減し、次の世代へとつながる持続可能なまちづくりを実現してまいります。今回当選した3名の市議と力を合わせ、市民の皆さまの声を市政へ、さらには国政へとつなげていきます。



### 地元の陳情にも迅速に対応

日々地元活動をする中で、様々な相談をお受けします。泉佐野市鶴原地域企業からは、T字交差点にて出合いがしらによる車同士の重大な交通事故が発生し、見通しが悪いためカーブミラーの設置をしてほしいとの要望を受けました。岸和田土木事務所に相談し、設置管理者である泉佐野市道路公園課と協議・現地調査の結果、カーブミラーの設置が実現することができました。また、泉佐野市旭町にお住まいの方からは、災害時の避難場所までの通路の溝蓋が腐食し穴が数ヶ所空いており危険だという相談を受け、泉佐野市道路公園課と協議、現地点検を行い、腐食箇所の新溝蓋取り換えが実現できました。今後も、地元選出の衆議院議員として地域の要望を聞き、安心・安全に暮らせる街づくりに尽力して参ります。

